

米沢市立病院 地域医療連携室だより



編集 米沢市立病院事務局地域医療連携室
〒992-8502 米沢市相生町6番36号
TEL(0238)22-2450(代表) (0238)22-2613(直通)
FAX(0238)22-2646
URL <http://www.yonezawa-city-hospital.jp/>

2021
令和3年11月
Vol. **37**



新雪の飯豊連峰(三国岳から大日岳)

撮影者:大串雅俊病院長

特集

救急科医師の紹介
コロナ禍の退院時共同指導への試み!!
新任医師の紹介

Topics

新病院建設の近況

秋号

2021年7月から救急科が新設されました



2021年7月から米沢市立病院に赴任いたしました杉浦明日美と申します。2004年山形大学医学部卒業、専門は救急医学・集中治療医学です。

米沢市立病院とのご縁は、2004年から2007年まで現行の初期研修医制度初代生として初期研修2年間、その後集中治療科で後期研修を積ませていただいたことに始まります。

4年次からは山形大学医学部救急医学講座及び麻酔科学講座、トロント大学集中治療部門、山形県立救命救急センターなどでの勤務を経て、この度米沢市立病院診療部救急科長として配属していただきました。

当院では初めて、救急科に医師が配属されたことになります。

2021年10月現在、私を含めて中央部門の急性期医療（麻酔・集中治療）を担う医師が4名おり、そのうち急性期医療の玄関となる救急外来業務を主に担当する者として選ばれた形です。

とはいいつつも一人科長であり、救急業務は多科医師を始めとする多岐にわたる職種の方々に支えられて成り立っていますが、私の役割は急性疾患における病院前と病院内のハブとしての救急外来において、患者さんを中心とした医療が円滑に行われるように業務の最適化やシステム考案、構築をすることと考えております。

特に、ちょうど2年後には当院が急性期医療を担う形での新病院開設を控えております。

現在建物の構想が完成に近づきつつあり、今後は建築経過を目の当たりにしながら運用面での立ち上げが本格的に進んでいきます。

今まで海外を含む様々な病院・医療を見てこられた経験を活かしてアイデアを提案させていただき、地域の方々にとってはもちろん、米沢、置賜地域の医療に関係する方々にも開かれた、頼れる医療を提供できるように努力して参ります。

元来土台のしっかりした当院の急性期医療においてこの役割においていただいたことに心から感謝しております。

刻々と変化する地域の人口年齢構造と並行して、医療も柔軟に対応していく必要があると思います。

それを肌で実感しやすいのも救急医療の特徴であり、先に申しましたとおり院外との橋渡しの役目として当院の救急医療がお役に立てますよう、今後もより一層、地域の病院・医院の先生方や施設の関係者様、自治体や消防機関の皆様にご指導いただけましたら幸いです。

何かお気づきの点などございましたら、遠慮なくお申し付けください。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



コロナ禍の退院時共同指導への試み!!



退院時共同指導の現状

当院では、在宅医療・在宅介護を必要とする地域の高齢者を支える体制を整えるため、在宅医療・介護を提供する施設の皆さんと、当院の職員による適切で円滑な退院支援に取り組んでいます。

退院時共同指導とは?

入院中の患者さんに対して、在院後の在宅療養を担う医療機関と入院している医療機関それぞれの担当者が共同して、患者さんやそのご家族に指導を行うことです。

退院時共同指導料2の算定状況

入院している医療機関(当院)で算定します。令和3年度は、半年足らずで前年度全期と同等の実績となっています。

	4月	5月	6月	7月	8月	3年度	2年度
7対1看護	5	9	11	5	9	39	37
地域包括ケア	1	4	13	6	15	39	44
合計	6	13	24	11	24	78	81

多機関共同指導加算(退院時共同指導料2の加算)の算定状況

在宅療養医療機関、歯科診療所、保険薬局、訪問看護ステーション、介護支援専門員、相談支援専門員の職種(施設)のうち3者以上が参加して共同指導すると算定できます。実績は上記に同じです。

	4月	5月	6月	7月	8月	3年度	2年度
7対1看護	2		1	2	3	8	6
地域包括ケア			1		2	3	4
合計	2		2	2	5	11	10

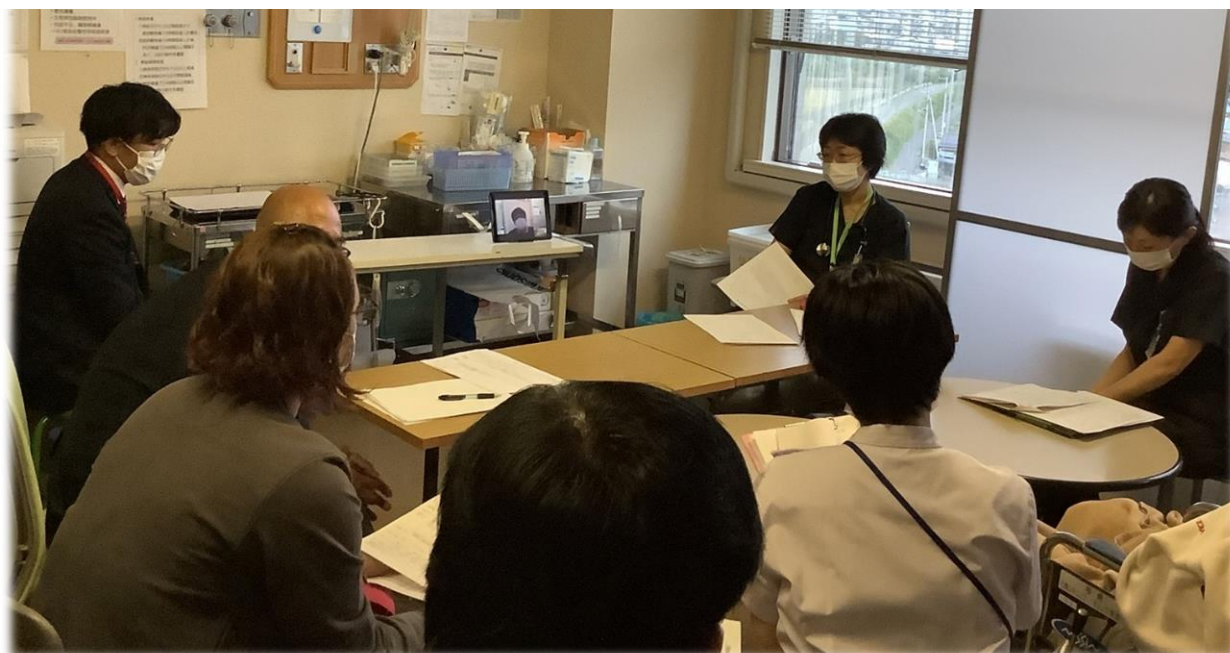
Webを活用した退院時共同指導への取り組み

当院では、お忙しいかかりつけ医の皆さんとの退院時共同指導の機会をできるだけ多く設定できるよう取り組んでいます。その一つがコロナ禍を逆手に取ってWeb(Zoom)を活用した退院時共同指導です。8月の多機関共同指導加算(7対1看護)3件は、全てWebでの指導でした。

一方で課題もあります。お忙しい皆さんなので、Webでもなかなか時間の調整が難しく、特定のかかりつけの先生としか実施できていません。なお、指導にご協力いただいた在宅を担う医療機関では、**退院時共同指導料1【在宅療養支援診療所1,500点・それ以外900点】**が算定できますし、医師だけでなく、看護師や薬剤師など他の職種でも算定可能ですので、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

当院では、病棟にWi-Fiを設置し、iPadを導入するなどWebを利用しやすい環境を整備しています。

病棟での多機関共同指導の様子



新任医師の紹介(順不同)

①大類 信(おおい しん)

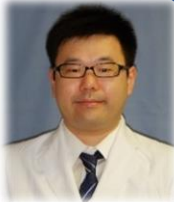
②小児科

③山形市

④岩手医科大学

⑤馬術、料理、お菓子作り

⑥令和3年10月から米沢市立病院小児科に着任しました。米沢市はあまりなじみのない土地ですが、置賜地方のこどもたちのために一生懸命働きます。どうかよろしくお願いいたします。



①鈴木 耕太郎(すずき こうたろう)

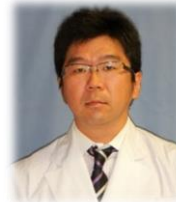
②心臓血管外科

③千葉縣市原市

④山形大学

⑤アウトドア全般(フライフィッシングなど)

⑥心臓血管に関することであれば何でもお役立ていただければと存じます。心臓血管の手術、血管内治療および周術期管理や術後のリハビリにも力を入れて診療して参ります。よろしくお願いいたします。



①瀧田 徳勇(たきた のりお)

②産婦人科

③福島県福島市

④山形大学

⑤音楽鑑賞

⑥米沢を存分に楽しみたいです。大雪が心配ですが、雪に負けず診療していきたいです。



①塩水 紀香(しおみず ききょう)

②耳鼻咽喉科

③栃木県

④山形大学

⑤卓球

⑥置賜地区の地域医療に貢献できるように頑張らせていただきますので、宜しくお願い致します。



①氏名(ふりがな)、②診療科、③出身地、
④出身大学、⑤趣味・特技、⑥ご挨拶

よろしくお願いいたします。

①佐々木 栞菜(ささき かな)

②眼科

③青森県八戸市

④秋田大学

⑤Youtubeの筋トレ動画

⑥10月から3ヶ月間お世話になります。精一杯がんばりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



新病院建設の近況

(北側から見た柱状改良工事)



柱状改良工事
(ちゅうじょうかいりょう)

建物を支えるために土にセメントを混ぜて支持地盤の強度を高める工事を行いました。住宅を建てる場合にも採用されることが多い、一般的な地盤改良工法の一つです。柱状改良体の上に基礎(柱)が設置されます。

柱状改良工事
(ちゅうじょうかいりょう)

土を安全に掘るために土の中に壁を作る工事を行っています。右の写真はSMW工法という方法で、建物外周部を止水性の高い連続した壁で囲うものです。山留壁を設けることで周辺地盤が崩れないようにしています。なお、地下工事は、一番深い所で約10mまで掘り進めます。

山留工事
(やまどめ)



(南側から見た山留工事)